

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択課題）

F S（革新的研究調査）評価結果

番号	F S 研究名	研究代表者	評 価
24-2	道路資本の市町村別ストック推計に関する研究 開発	筑波大学 教授 堤 盛人	A

<研究の概要>

道路資本のストック額を市町村別に推計するための方法を開発し、日本の全市町村を対象とした推計を行う。また、推計されたデータを用いて道路投資の財務・経済分析を行う。さらに、通常業務における経理処理と電子納品されるデータを用いた道路資産情報管理システムの雛形を提示する。

<FS（革新的研究調査）評価結果>

FS 研究成果により、研究の意義と見通しが明らかになったことから、新規研究として採択する。

<参考意見>

1. 茨城県内の直轄国道を対象にした PS 法による推計の特性を明らかにすることが、研究目的及び今後の展開を考える上で重要であると考えられ、この点を強化されたい。
2. 道路の維持管理の状態による影響が科学的・定量的に出るようにしていただきたい。
3. 道路資本ストックの定義や、財務分析との違いを明確にすること。
4. PS 法を用いて自治体管理の道路も含めたストック額を計上するにあたり、研究成果の目標レベルと具体的な活用方策等に関して、行政側と情報共有・連携していただきたい。